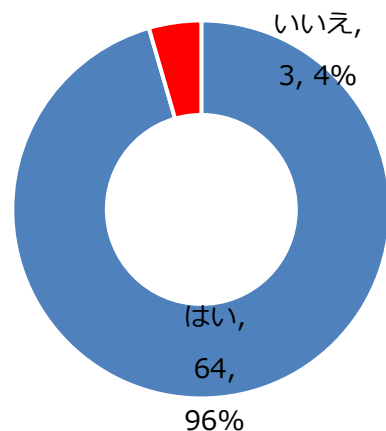


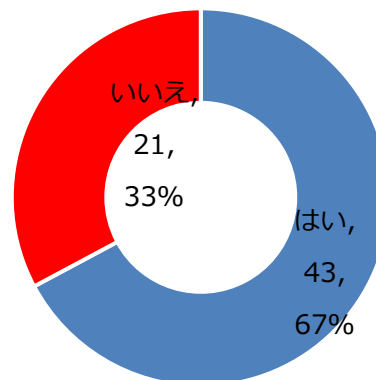
R3きたそらりんく導入に係るアンケート調査 実施報告

資料 3

Q1「きたそらりんく」を知っていますか



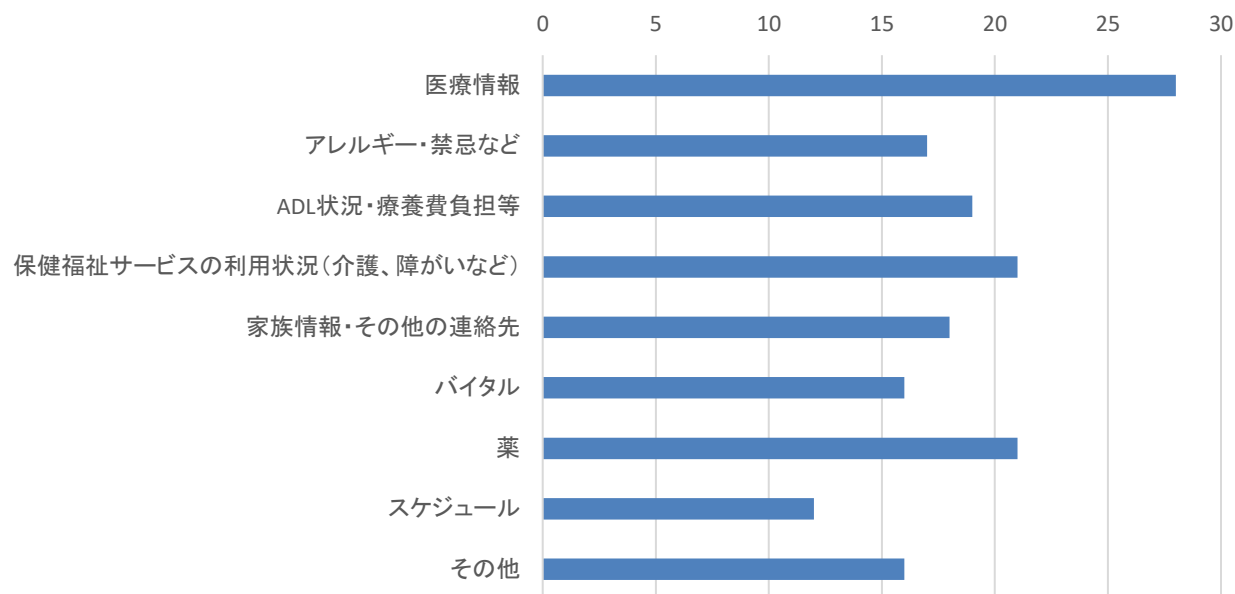
Q2「きたそらりんく」を使ったことはありますか



R3. 9. 3～9. 24実施

9/3メール送信（同意有・看做）	131
9/3メール送信（同意無）	60
9/10郵送	59
同意有	2
看做	2
同意無	55
手渡し（院内）	11
計	261
回答数	67
回答率	25. 67%

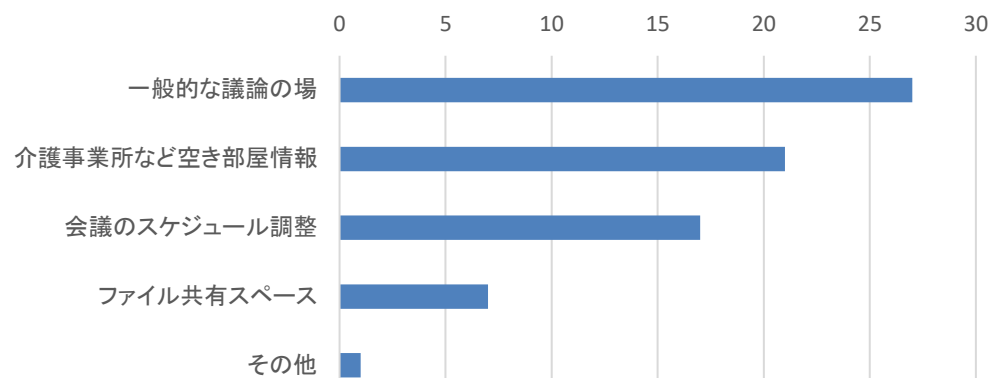
Q3-1-1利用者・患者の情報共有したい内容や利用方法



3-1-1(9その他の内容)	集計
3はADL、5は家族情報	1件
患部写真データなど	14件
患部写真データなど、受診結果	1件
救急あんしんカードの情報共有	1件
総計	17件

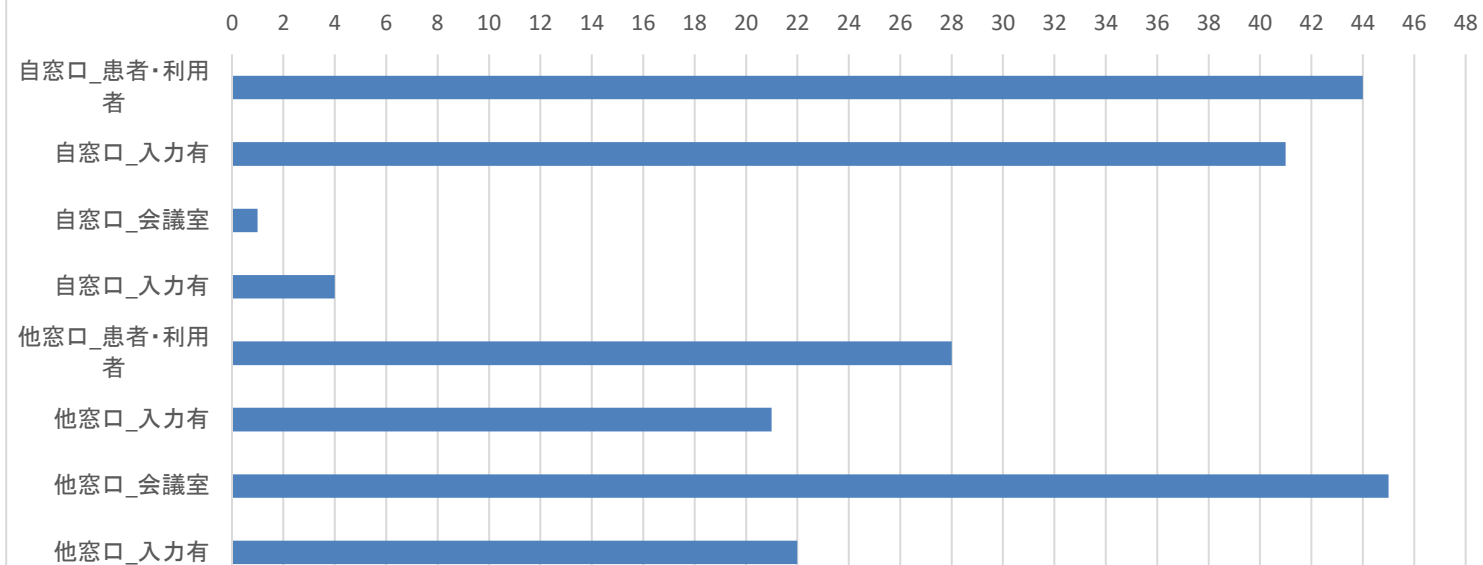
R3きたそらりんく導入に係るアンケート調査 実施報告

Q3-1-2会議室として情報共有したい内容や利用方法



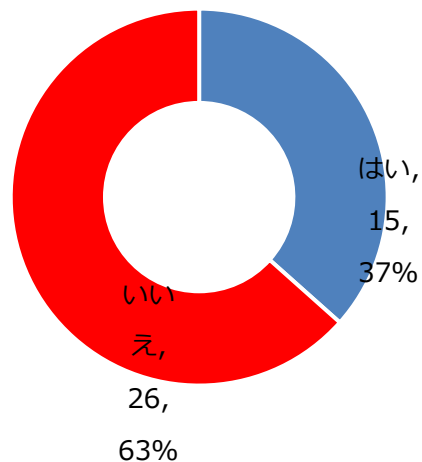
3-1-2(5その他の内容)	集計
医療介護確保推進協議会の書面会議など	1件

Q3-2実際に運用している患者・利用者、会議室は何件ですか

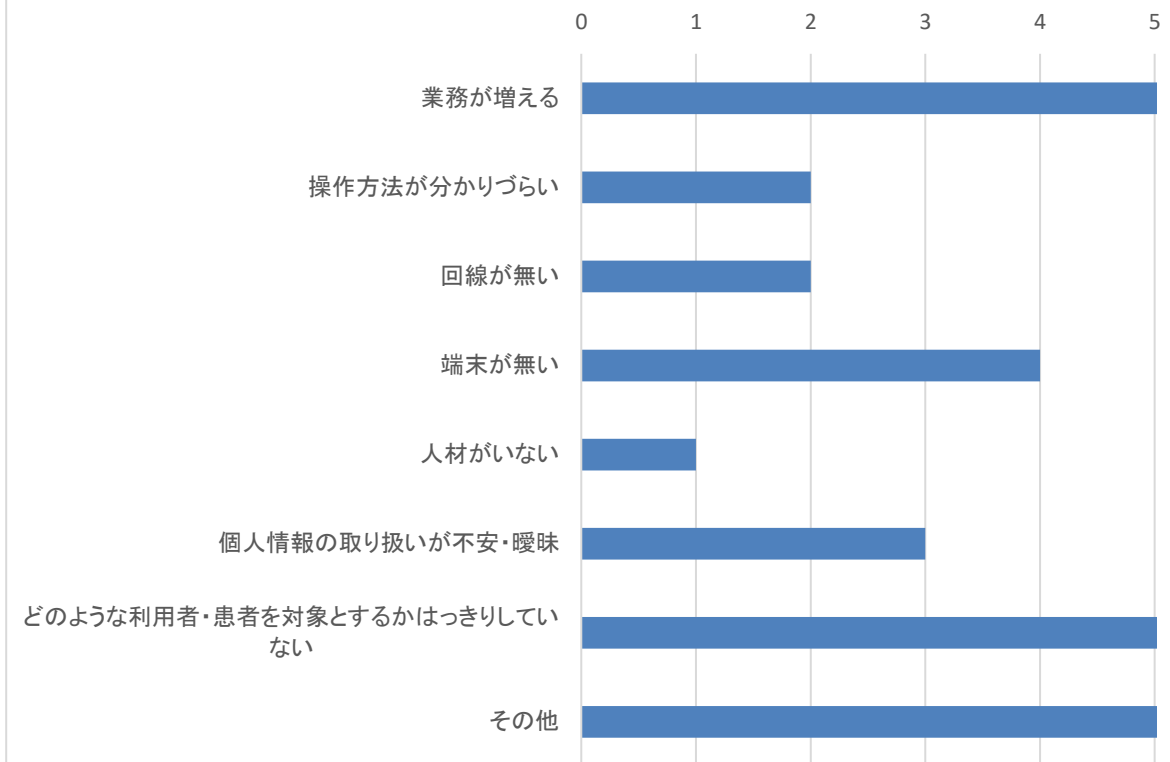


R3きたそらりんく導入に係るアンケート調査 実施報告

Q4使っていて分からないことや、不満に思うことはありますか。



Q5どのようなことが分からない、不満ですか



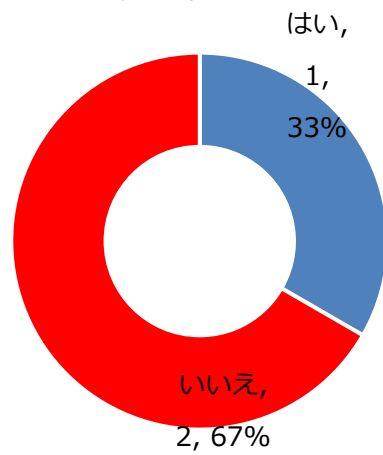
5-7その他の内容	集計
きたそらりんくの運用規定の見直し	1件
きたそらりんくに入力する事項の統一	
医療機関との情報連携をしたいがどのようにしたら良いか分からない	1件
関係者みんなが利用してくれないと意味がない	1件
見づらい。把握しづらい	1件
特定の患者連絡ではなく、施設と担当医、医師間連絡等はいいいのか	1件
利用している事業所間での話し合い等	1件

R3きたそらりんく導入に係るアンケート調査 実施報告

6使用上の不明・不満はどのような方法で解決できるか
・運用上のルールを周知する（わからない事が多い） ・テストケースで実際に運用してみる
・入力内容については、各関係者で個人情報保護との絡みを検討しながら使いやすい扱いを取り決めるとよいのではないか
パトロールする部門があればよいが、現実的ではないと思う。定期的に相互点検したり気づいたことを持ち寄って評価が必要と思われる
意見を言えるほど利用していないのでわかりません
現在、連絡帳のみでCMとやりとりしていますが、バイタルを試しに入力していますが、経過を見るのに見づらいです。体温～便通が表になっているものが1週間分しかなく前回と見比べるのにスクロールしなければなりません。 棒グラフは個人的に不要で数値が記入されている所を改善して欲しいです。（バイタルを使用していくなら） ・既読したかメールが来ているか患者一覧でわかると助かります。
事業所のセキュリティの問題があると思うのでどうしても二重入力になってしまう。仕方ないと思うが、負担が大きくなかなか自分は利用拡大したいとは思わない。 使う人が一部だと意味をなさない。全事業所が利用しないと利用開始しても電話でのやりとりが多くなり使用しなくなってしまう
自分のパソコンのスキルを上げることでもう少し利用の幅が広げられると思うのですが、日常の業務に追われて画面を開くのもやっとの状況が続いています
窓口となる事業所より、どんどん関係事業所として依頼をかけて欲しい。病院やケアマネージャーとの情報共有や連携も取りやすく便利だと私は思います。
地域連携室から施設宛に送られる他院前のADL情報等をきたそらりんくを活用すると良いと思う。（個人情報の記載されている文書は、FAXでの送信はしない様に高齢者支援課より通達があったが、現在でもFAXで送信されるため）
電子カルテと連携
日々の業務に追われ、利用者の部屋を作るまでの作業（利用者および事業所への説明と申し込み等）に時間を割くことが難しい。医師の参加がないと、結局は電話のやり取りの方が容易だったりするため、率先して使うことがなかった。

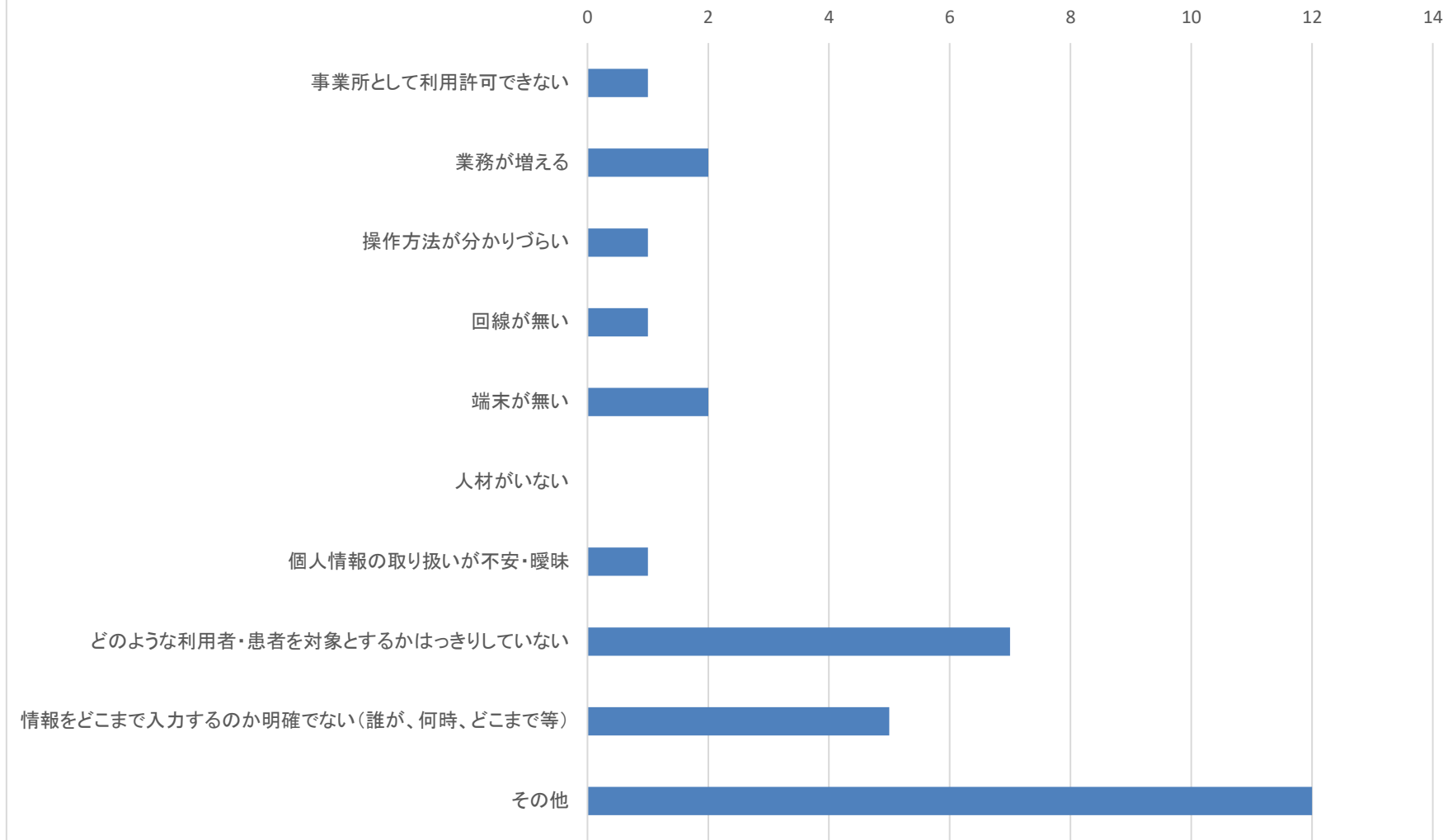
R3きたそらりんく導入に係るアンケート調査 実施報告

Q7研修会や講習会が
開催されれば参加しま
すか。



R3きたそらりんく導入に係るアンケート調査 実施報告

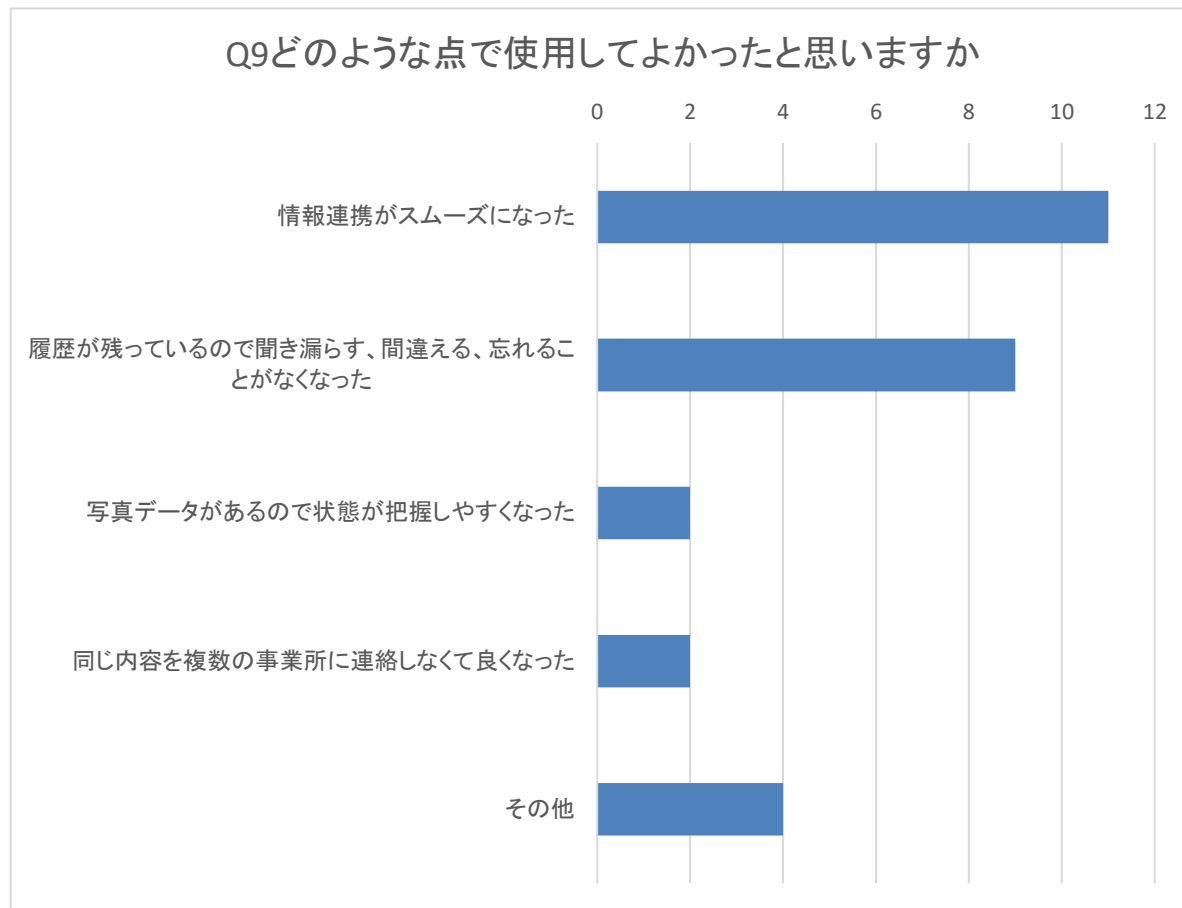
Q8どのような理由で使用していませんか



R3きたそらりんく導入に係るアンケート調査 実施報告

8-8その他の内容	集計
りざぶろうの時は健康教育の依頼で予約の入力をする事があったが、きたそらりんくになってからコロナもあり健康教育が減り利用するような状況になっていない。	1件
被保護者それぞれに説明し理解を得て同意をとるのが大変であり、登録までの手間が大きいことから、電話の方がスムーズに行えるため	1件
利用者と関わりある仕事をしていないので、事業所とやり取りする事がない	1件
業務上、使用することがないため	1件
活用する案件がなかったため	1件
導入患者を担当していない	1件
対象者がいない	1件
現在職は退職してしまい、必要がないため	1件
現在必要としていない為（深川市内の方の入所のため）	1件
現段階で必要性がない	1件
必要性があまりかんじられない	1件

R3きたそらりんく導入に係るアンケート調査 実施報告



9-5その他の内容	集計
会議資料等の確認及び報告のみの仕様のため特に不満なし	2件
事業所間の連携等	1件
利用頻度も少なく今の所、不満もないところです	1件

R3きたそらりんく導入に係るアンケート調査 実施報告

10改善して欲しい点
基準を早めに作成する必要がある。
対象者が多くなるのも問題なので「在宅医療指導管理料」を算定している方とかが分かりやすいかな…と思います。
6件以上の部門が関わっている患者を対象とするとか…（病院・ケアマネ・訪看・外来・デイサービス 5部門+1）
CMやヘルパーの介入のみで当院が介入していない場合、当院の介入が必要となった場合、誰がどの様に介入までもっていくのか周知が必要と考えます
まだ実際に、対象高齢者のケースで使用したことがなく、当包括と関係機関で完結している部分が多く、さらに共有や協議となると、業務量が増えるイメージがある。
どのような使用方法、対象者選定、ネットワーク構築のイメージやメリット等を整理したうえで、浸透していくとよいと思います。
リンクを開くまでに時間がかかる
新しい情報（誰かが書き込みをした）があった時は名前の横あたりにNEWなど目印があれば必要な利用者のみ開きメッセージが受け取れる。
帝人相談窓口は質問を入れた際に重要マークをチェックすると、メールでお知らせが来るが、利用者さん以外であれば定期的に確認する際に見ればよいと思うので、利用者さんの重要メッセージメールでお知らせが入るが、それ以外はメールなしとか個別に設定できるとよい。そういう設定ができるのなら教えて欲しい。→現時点では不可であることを連絡済み
他市の事業所も参加できれば更に情報の共有がスムーズになると思います
保健所からの通知と重複していることが多いこと。
特にないです。もっと普及して、業務の中で必要不可欠なものになるといいですね。努力が足りず、すみません。
さほど利用していないためわかりません
現時点では特になし。
特にありません
特になし

R3きたそらりんく導入に係るアンケート調査 実施報告

11全般を通した意見

ご本人の医療の情報がわかり助かっています。

情報交換ができるので助かっています

現在活用させていただいていますが、各事業所間忙しい中でのやり取りが、「きたそらりんく」内で情報交換ができるので、助かっています

地域リハビリテーション派遣スケジュールのカレンダーをよく利用しています。きたそらりんくで情報共有している担当ケースがまだいないので、利用者の情報共有の利便性については回答できませんが、カレンダーは見やすく、入力もしやすく助かっています。

いつも大変お世話になっております。

私は現在ケアマネの実務を行っておりませんが、令和2年10月に遡りますと当時担当しておりました利用者様一名の方の情報をサービス提供事業所の方が入力し始めてくださいました。使いこなせれば、非常に便利で助かるツールだと感じました。本年4月からは協議会等の方でお世話になっております。

事務局からいつもご丁寧にご連絡を頂き、ありがとうございます。

今後もしよろしく願いいたします。

すでに多職種にてバイタルリンクで連携しているケースであれば、担当CWを追加してやりとりするのは良いと思います

利用者の情報を共有し適切に対応できるため活用したいと思います

私は任期途中で退職してしまい、きたそらリンクを利用する立場ではありませんが多くの施設と、医療機関が利用し、このコロナ下での空きベッド情報や、在宅患者様の様子が共有されると有用なツールになると思います。

地域ケア会議でも空き状況や出欠確認をきたそらりんくでできたら業務の効率化に繋がるので、もっときたそらりんくを活用していきたいです

電話での連絡報告相談が短縮し時間を有効に使える（複数の窓口に連絡しなくても済む）

当院の外来看護師も徐々にきたそらりんくに参加しています。地域連携室もその参入がスムーズにいく様にサポートしていますが何か外来看護師や連携室に希望があれば伺いたいと考えています。毎日開いてのチェックは事業所では難しいですか？どんな風にチェックしているか知りたいです

消防は患者情報が共有できないため、利用する回数はそれほど多くないと考えます。

今後、救急あんしんカードの情報が共有できるようになると、活用する機会が増えてくると思います。

まだ実際使用したことはないが使いこなせれば便利な情報ツールになると思う。

便利な機能がたくさん入ったシステムなので、もっと多くの人に利用してもらえたらいいなと思います

北空知管内だけではなく、空知全域はいずれはできないでしょうか？

R3きたそらりんく導入に係るアンケート調査 実施報告

平素より大変お世話になっております。現在、メールが届いた時にはきたそらりんくを見ておりますが、活用する場面がまだない状況と言えます。

良いシステムと認識しておりますので、今後訪問診療の患者さまの情報などを共有できるようになればとてもありがたいです。現状、訪問診療に行った時に情報提供して頂くことに不満がある訳ではございません。

今後ともよろしくお願い致します。

利用していくと便利なものだと思います。

電子カルテに連動しているとなおいいのですが…。

現時点では特になし。

特にありません

特になし

何が出来るのか？それをする為には何をしたら良いのか？それは誰が決めるのか？等分からないことが多くどこから手を出したらいいのか？

個人情報の取り扱い等、セキュリティにどの様に取り組まれているのか、詳細の説明があれば良い

個人情報という事もあり慎重に考えます。

どんな時の為に何をしておくのが明確に見えてきませんでした

メリットとして具体的な例をあげて頂けるとわかりやすかったです。→電話連絡説明済

利用登録をさせていただきたいのですが、申込書はどちらに提出すればよろしいのでしょうか？→担当者へ連絡済

また、操作方法等の資料がございましたら、いただくことは可能でしょうか？

よろしくお願い致します。

患者・利用者の状況についての情報以外の基本情報が多くて当施設で入力したりチェックしたりするのに人手をとられそうです。

また、電子メール e t c のチェックで私の時間をとられそうで参加したくありません

現在、自分が使用している状況ではメールとさほど変わらない感じがして、利点をあまり感じていません。

